

文政六癸未歲小  
 正未  
 二丑  
 三午  
 四子  
 五辰  
 六戌  
 七卯  
 八酉  
 九寅  
 十申  
 十一辰  
 十二酉

萬板木師  
 大江橋南詰角  
 川街五市郎

御銀札 彫刻

以清落之日増之祭昌仕  
 難有仕合を存存なれ  
 不わ愛清用仕作村とむ  
 偏に老希よれ

名帳  
 三

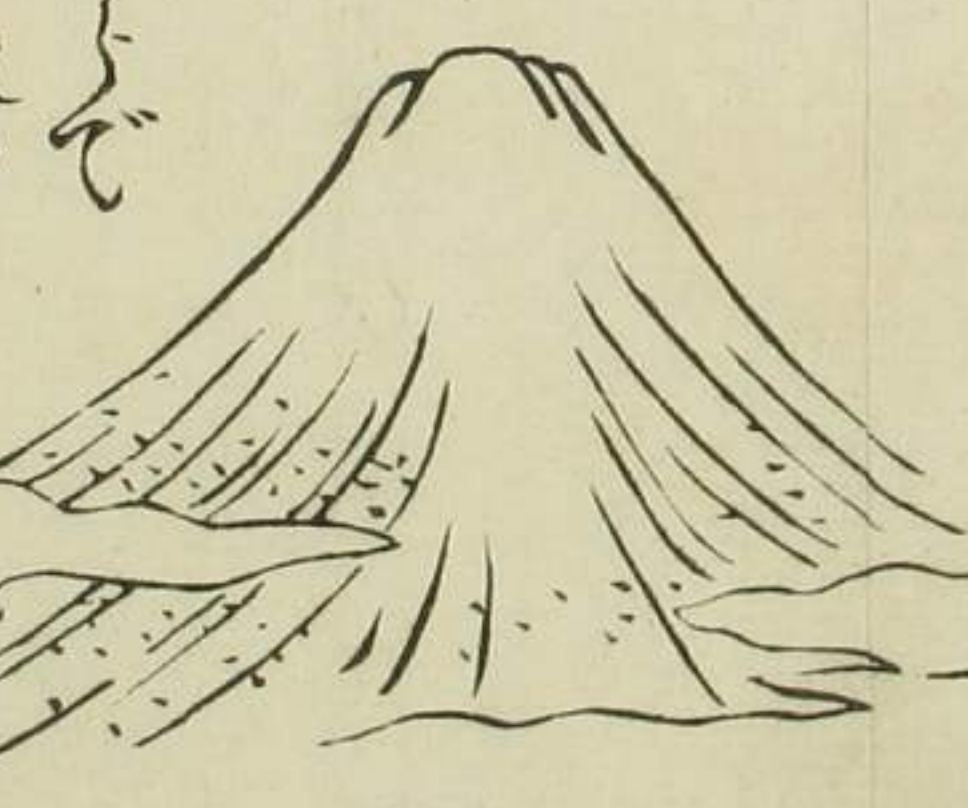


福神くがよりけはほろもきも  
 まんまろでまねち、大黒天がつこは  
 亥もやまきまきま小ねより武来が  
 よういけりこつこい申  
 急びまがいでまてまをわ  
 板のまよまていけりわとまろい  
 けりまてまてまてまて  
 けりまてまてまてまて  
 やてまてまてまてまて

文政六癸未年梅屋敷曆

七 庚辰 村の七	八 辛巳 小菊	九 壬午 上旬大菊	十 癸未 山菜	十一 甲申 水	十二 乙酉 水
正 丙戌 梅	二 丁亥 山	三 戊子 水	四 己丑 水	五 庚寅 水	六 辛卯 水
天神 廿一日	天 廿二日	天 廿三日	天 廿四日	天 廿五日	天 廿六日

文政六癸未  
 未  
 白  
 赤  
 霜  
 極霜



夏  
 ふつやま  
 大堀  
 なま



御用  
 御用  
 御用